

はまごう小だより

自分が大好き！あなたが大好き！！

伊勢市立浜郷小学校
令和2年12月7日
発行者 平生 理恵
第20号

縦割り班活動をおこないました。



毎年児童会を中心に縦割り班活動が行われていますが、今年は新型コロナウイルス感染症の心配があったため、前期の間は活動をストップしていました。しかし、後期になって少しずつさまざまな学校行事を始め、ようやく縦割り班活動の実施ということになりました。

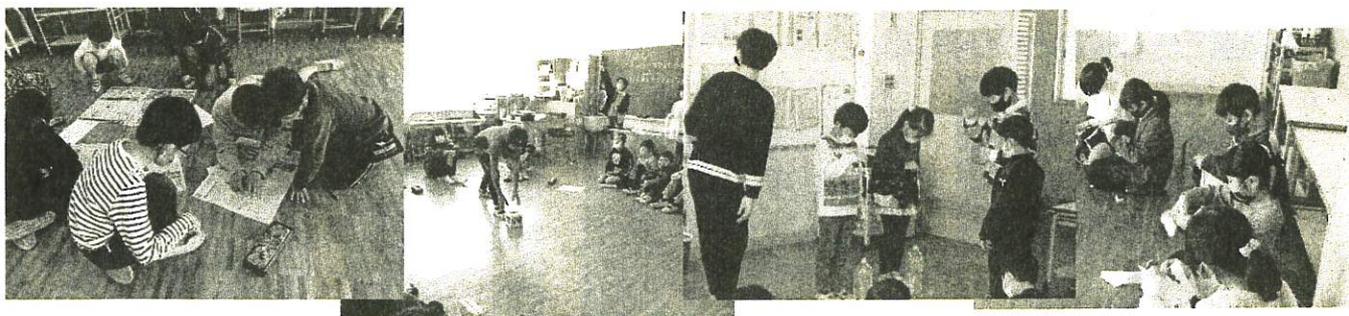
この縦割り班活動というのは1年生から6年生の全ての学年の子ども達が、一つの班になって活動するものです。11月18日の活動当日には、どの班も、そしてどの子も、班の友だちの顔と名前を覚える、ルールを守る、楽しく過ごす、の3つのミッションをクリアして仲良くなるというめあてが作られていました。

児童会の役員が前後期で交代し、最初の取組となります。正確には、6年生の子ども達が全学年のリーダーとしては行事を行う初めての児童会行事とも言えます。児童会の本部役員さんを中心に、6年生の子ども達が班長・副班長となり全校児童をリードしてくれました。



まずはお互いの顔と名前が覚えられるように、自己紹介をし合いました。その後は楽しいレクタイムです。ペアになって新聞紙に書かれた記事から「の」の字をいくつ探せるかを競う「の」の字探しゲーム、1枚の紙をちぎりながら長くしてどれだけ長くすることができるかを競う紙ちぎりゲーム、サイコロを転がして一定の時間内に「1」の数字を何回出すことができるかを競う「1」出しゲーム、下に置かれたペットボトルの口を狙って、目の高さから割り箸を落として3回中何回入るかを競う割り箸ダーツゲームの四つのレクリエーションを、班のメンバー全員ができるように、うまく時間を工夫しながら行いました。活動している様子は終始笑顔で、異学年の子ども達がしっかりと心がつながっていると感ずることができました。そして最後には班別に記念写真を撮りました。この写真は階段の踊り場に掲示されていますので、ご来校の際には是非ご覧になって下さい。

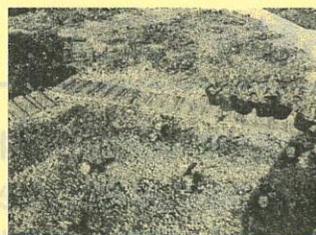
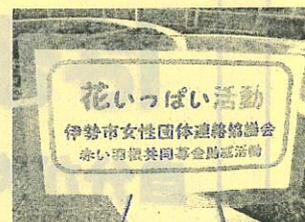
次回はどんな活動をしてくれるのか、今から楽しみです。



花壇の苗の植え替えをしていただきました。



6月に伊勢市女性団体協議会の方に来ていただいて花壇に花の苗を植えていただきましたが、季節が変わり、また、新たに苗の植え替えをしていただきました。これは赤い羽根共同募金の助成活動として行っているものです。単に苗を植えていただくだけでなく、花が丈夫に育つように肥料を混ぜ込んだり、籾殻を巻いたり土の状態を整えていただきます。今回植えていただいた苗は、水仙、ビオラ、ノースポールの3種類です。今回もコロナ対策として、密を避けて子ども達とは別に行っていました。植えていただいた後は、後期園芸委員会の子ども達が引き継いで、水やりや雑草抜き等のお世話をしていきます。これから寒い季節となりますが、道行く方にも花壇の花を見て元気になっていただければ嬉しいです！



1年生がおいもほりを行いました。

1年生の子ども達が5月の学校再開後ほどなくして植えたさつまいもの苗が収穫の時期を迎えました。11月26日(木)おいもほりをしました。

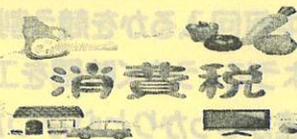


子ども達が一生懸命土を掘っていくと、芋のつるが見えてきました。そのつるを辿って掘っていくと、出るわ出るわ大きなさつまいも！！「うわー！！」「出てきたー！！」と子ども達の歓声が響きました。私も思わず、「すごいすごい！見せて見せて～!!」と叫んでしまいました。

例年であればこの後ふかし芋にしたりスイートポテトを作ったりするのですが、今年はコロナの関係上調理実習は中止となり、お家に持ち帰ることになりました。ご家族でお芋掘りの様子を話しながら食べられることでしょう。



租税教室を実施しました。



11月27日(金)、伊勢税務署の方に来ていただいて租税教室を行いました。事前学習として、「税金ってなに？」のパンフレットを読み通して当日を迎えたことで、子ども達の理解は深くなったようでした。税金の種類、税金の使い道などを学んだ上で、もしも税金がなかったら社会はどうなってしまうのかを教えてもらいました。私たちが幸せに暮らすために税金は必要なものであることを確信できる時間となりました。

